

# 平成31（令和元）年度

## 全国学力・学習状況調査結果の分析について（小学校）

綾瀬市教育委員会

平成31（令和元）年度全国学力・学習状況調査が、小学校6年生と中学校3年生を対象として、平成31（令和元）年4月に悉皆調査として実施されました。昨年度までは、「主として『知識』に関する問題」と「主として『活用』に関する問題」を分けて調査していましたが、今回から一体的に問われることになりました。

本市教育委員会では、同年7月に文部科学省から出された結果をもとに、本市の状況について分析を進めてまいりました。

本調査の実施要領に書かれているとおり、本調査で測定できるのは学力の一部であること、学校における教育活動の一側面であることを踏まえて、調査結果の分析についてご報告いたします。

この調査結果を本市の児童・生徒の学力・学習の状況を把握する資料の一つであると捉え、今後は、この分析をもとに、指導の改善を図り、学力向上につなげてまいります。

なお、全国平均正答率・全国平均回答率の $\pm 5\%$ の範囲内については、「同程度」と記述しています。

※教科に関する調査の各問題については、QRコードから見ることができます。

### ◇ 調査の目的

全国的な児童・生徒の学力や学習状況を把握・分析し、その改善を図るとともに、学校における児童・生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。

### 【国語に関する調査結果の分析】

平均正答率 54%

全国小学校の平均正答率を下回っている。



国語問題

#### 良好であるところ

- 目的に応じて、本や文章全体を概観して効果的に読むこと【読むこと】問題番号2二

#### 課題であるところ

- 学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使うこと  
【伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項】問題番号1四（1）アウ
- 文と文の意味のつながりを考えながら、接続語を使って内容を分けて書くこと  
【伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項】問題番号1四（2）
- 話し手の意図を捉えながら聞き、自分の考えをまとめること  
【話すこと・聞くこと】問題番号3三
- ことわざの意味を理解して自分の表現に用いること  
【伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項】問題番号3四

全国小学校の平均正答率と同程度です。



算数問題

### 良好であるところ

- 台形について理解すること【図形】問題番号①(1)
- 棒グラフから、資料の特徴や傾向を読み取ること【数量関係】問題番号②(1)
- 2010年の市全体の水の使用量が1980年の市全体の水の使用量の何倍かを読み取ることができること【数と計算】【数量関係】問題番号②(2)
- 示された減法に関して成り立つ性質を基にした計算の仕方を解釈し、適用することができること【数と計算】問題番号③(1)

### 課題であるところ

- 加法と乗法の混合した整数と小数の計算をすること【数と計算】【数量関係】問題番号②(4)
- 示された計算の仕方を解釈し、減法の場合を基に、除法に関して成り立つ性質を記述すること【数と計算】問題番号③(2)
- 場面の状況から、単位量当たりの大きさを基に、求め方と答えを記述し、その結果から判断すること【量と測定】【数量関係】問題番号④(3)

#### ◆課題の見られた設問例（一部抜粋）

【国語】より

①四(1) (二部省略) 【報告する文章】の――部アからウのひらがなを、漢字で正しいねいに書きましょう。

ア 調査のたいししょう イ 学級の友だちにかぎらず ウ かんしんをもって

③三(一部省略) 次の条件に合わせて書きましょう。

〈条件〉

- 【インタビューの様子】の大谷さんの発言から、言葉や文を取り上げて書くこと。
- インタビューとしてふさわしい言葉つかいにする。
- 書き出しの言葉に続けて、三十字以上、六十字以内にまとめて書くこと。なお、書き出しの言葉は字数にふくむ。

【正答】

①四  
ア 対象  
イ 限らず  
ウ 関心

③三  
正答は省略

【算数】より

②(4) (一部省略) 洗顔と歯みがきで使う水の量を求めるために、下の式を考えました。

$$6 + 0.5 \times 2 = \text{㊦}$$

【かいとさんが考えた式】の、㊦に入る数を書きましょう。

③(2) ひき算について書かれた【ゆいなさんがまとめたこと】と同じように、わり算についても、【ことねさんの計算の仕方】をもとにまとめると、どのようになりますか。

下の□の中、「わられる数」、「わる数」、「商」の3つの言葉を使って書きましょう。

わり算では、

□

このことを使うと、計算しやすいわり算の式で考えることができます。

【正答】

②(4) 7  
③(2) 正答は省略

## 【児童質問紙調査の結果の分析】

### 良好であるところ

#### 主に学校に関して

- 国語の学習は将来、社会に出たときに役に立つと思っていること
- 算数の勉強が好きと感じていること
- 算数の勉強は大切だと思っていること
- 算数の学習は将来、社会に出たときに役に立つと思っていること
- 今回の算数の学習調査で解答を文章で書く問題について、書く努力をしたり、途中で諦めたりしなかったこと
- 授業で学んだことを他の学習に生かしている
- 課題解決に向けて、自分で考え、自分から取り組むこと
- 自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるように、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表すること
- 先生は授業やテストで間違えたところや理解していないところについて、分かるまで教えてくれること

- 授業において、コンピュータなどのICTを週に1回以上使用していること
- 授業でもっとコンピュータなどのICTを活用したいと思っていること

#### 主に家庭に関して

- 朝食を毎日食べること
- 毎日、同じくらいの時刻に起きること

#### その他に関して

- 自分のよさを自覚していること
- 先生がよさを認めてくれていること
- 将来の夢や目標を持っていること
- 学校の決まりを守ること
- いじめはどんな理由があってもいけないと思っていること
- 人の役に立ちたいと思っていること

#### 主に学校に関して

### 課題であるところ

- 国語の勉強が好きと感じていないこと
- 今回の国語の学習調査で解答を文章で書く問題について、書く努力をしなかったり、途中で諦めたりしたこと
- 国語及び算数の調査問題の解答時間が十分でなかったこと

#### 主に家庭に関して

- 平日の学校の授業以外での学習時間
- 自分で計画を立てて家庭学習をすること

#### その他に関して

- 地域の行事に参加すること

# 確かな学力の向上に向けて

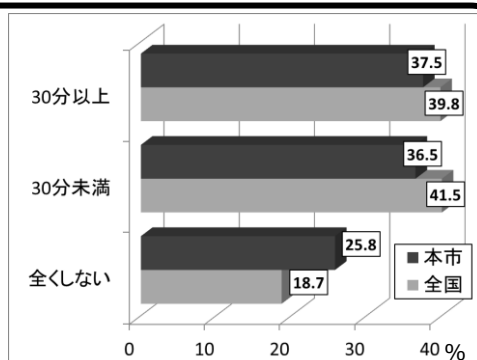
- ☆確かな学力を育む授業を行うために、授業改善と研修の充実を図っていきます。
- ☆教材や教具など、学習環境の整備に努めていきます。
- ☆少人数学級や少人数指導の実施など、きめ細かな指導体制を進めます。
- ☆「学力向上推進支援者」を配置し、確かな学力の向上を目指します。
- ☆「学習支援者」を配置し、配慮の必要な児童の学習支援を行います。
- ☆学校の図書室の充実を図ります。
- ☆家庭学習の定着のために「土曜まなび場」を充実させます。
- ☆「あやせゼロの日運動」「あやせ学びづくり運動」「あやせ夜間ゼロ運動～ケータイ・スマホ・ゲーム機等の夜間ゼロ運動～」を推進し、家庭・地域との連携を深めていきます。

## ご家庭にお願いしたいこと

### 読書の充実

平日の読書時間→

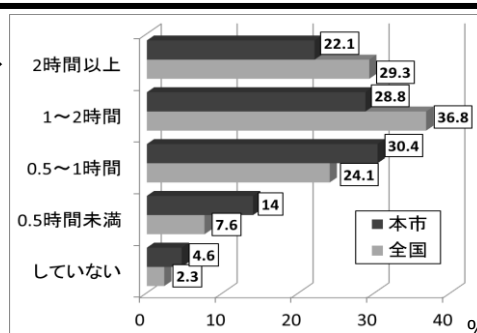
\* 読書に親しむことは、本の内容を知るだけでなく、読解力や思考力の向上にもつながります。30分以上読書をする児童の割合は全国平均と同程度ですが、全く読んでいない児童も多くいます。子どもたちに読書習慣が身に付くよう働きかけをお願いします。



### 家庭学習の充実

平日の家庭学習時間→

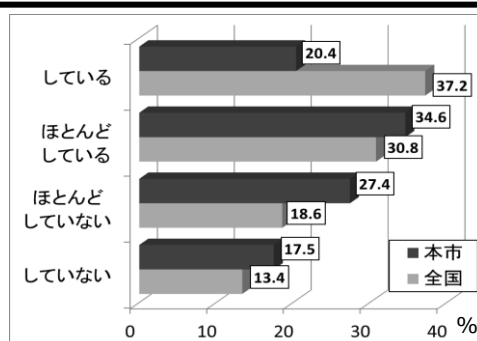
\* 家庭学習の時間が少ないことは課題といえます。家庭での時間の使い方を見直し、学習時間を確保するようお願いいたします。また、お子さまが自分で学習の計画を立てたり、授業の復習ができたりするよう、温かい言葉かけや励ましをお願いします。



### 地域社会への関心や参加

地域の行事への参加→

\* 地域の問題や出来事に関心を持つこと、地域の行事やボランティア活動に参加することは、変化の激しいこれからの社会で生きて働く力をつけるためにも大切です。ぜひ、ご家庭でも話題に取り上げ、参加の機会を作っていただくようお願いいたします。



ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。  
綾瀬市教育委員会

